

(別添資料1)

平成20年度情報基盤整備事業開発保守業務に係る  
業務の概要及び企画書作成事項

仕様書(骨子)

1. 業務の目的

全国地球温暖化防止活動推進センター(以下、JCCCAという)が行う情報基盤整備事業に係るウェブサイトの開発及び保守を行う。

2. 業務内容

(1) サーバの移転及び維持管理

ウェブサイトとメールのサーバについて、以下の基本仕様を満たす環境を構築し、維持管理する。なお、サーバの維持管理に要する費用は予算の中にも含めるものとする。

- 1) ウェブサイトのサーバの容量は50GB以上とする。
- 2) メールサーバの容量は50GB以上とする。
- 3) 接続回線は100MB以上とする。

(2) ウェブサイトのリニューアル

ユーザーが求める情報にアクセスしやすく、かつ維持管理の容易なウェブサイトとするために、3か月間程度の期間でリニューアルを行う。リニューアルに係るテキスト、図表、写真等のうち、現在のウェブサイトに掲載されているものについてはJCCCAから電子データで支給する。なお、現状のウェブサイトにはapache、MySQL、PostgreSQL、PHPを使用している。

なおリニューアルの対象は、以下のウェブサイトに含まれるページを除く。

- 1) ストップおんだん館 (<http://www.jccca.org/ondankan/>)
- 2) こどもプラザ (<http://www.jccca.org/kids/>)
- 3) ストップ温暖化「一村一品」大作戦 (<http://www.jccca.org/daisakusen/>)
- 4) その他、JCCCAがリニューアルを不要と認めたもの

(3) 温暖化関連情報の掲載・発信機能の維持・拡充

1) 情報発信機能の維持と拡充

(2) でリニューアルしたウェブサイトを含むJCCCAの全てのウェブサイト掲載情報について、更新・追加の必要が生じた際には、JCCCA職員の指示にもとづき迅速に更新・追加を行うと共に円滑なシステム運営のサポートを行う。必要に応じてデザインテンプレートや画像、バナーを作成する。リンク切れ情報については、適宜、情報のアップデートを行う。

2) 情報更新サポート

日常的な更新作業を要する以下のようなページについては、JCCCA 職員が情報を直接掲載できるような仕組みを構築し、その作業が円滑に進むようマニュアルの作成及び技術的サポートを行う。

- JCCCA からのお知らせ ( <http://www.jccca.org/content/section/6/749> )
- 温暖化関連ニュース ( <http://www.jccca.org/content/section/5/750> )
- 各地のイベント ( <http://www.jccca.org/content/section/26/672> )
- 最新イベント情報 ( <http://www.jccca.org/content/blogcategory/0/762/> )
- ストップおんだん館「イベント情報」  
( <http://www.jccca.org/ondankan/event/> )
- ストップおんだん館「パンフレット」  
( <http://www.jccca.org/ondankan/pamphlet/> )
- ストップおんだん館「新着情報」  
( <http://www.jccca.org/ondankan/new/> )

3 ) メールニュースの配信システム構築及び維持管理サポートを行う。

- 全国地球温暖化防止活動推進センターメールニュース(月 1 回配信、配信対象者 3,000 名程度)
- ストップ温暖化「一村一品」大作戦メールマガジン「すいマガ」(週 1 回配信、配信対象者 1,000 名程度)

4 ) アクセス状況調査およびデータ解析

毎月の視聴ページ等のアクセス状況の調査を JCCCA 職員の指示に基づいて行い、データを解析し、A4 用紙 2 ページ程度にまとめ、報告を行う。

( 4 ) 新規ページの作成等

次の新規ページの作成等を行う。必要に応じてデザインテンプレートや画像、バナーを作成する。

1 ) 気候の危機

これまでの気候の危機シンポジウムで報告された各地の気候変化の影響事例等を掲載し、発信するページを作成する。テキスト、写真、図表等は JCCCA より電子データにて支給する。

- 入口となるページ：1 ページ
- 各事例の紹介ページ：40 ページ程度

2 ) COP/MOP 関連情報、環境大臣表彰等の温暖化対策取組事例、環境学習、ファクトシート、各種募集や配布ページ等の追加・拡充

3 ) 地域の温暖化対策データベース ( [http://www.jccca.org/component/option,com\\_wrapper/Itemid,878/](http://www.jccca.org/component/option,com_wrapper/Itemid,878/) ) 及び書籍情報登録システム ( <http://www.jccca.org/ondankan/booksearch/> ) の機能改善・維持管理

4 ) 携帯サイトの構築

ストップおんだん館の基本的な情報や地図を掲載した携帯サイトを構築する。

#### 5) その他

ユーザのアクセシビリティ及びサービス向上のため、JCCCA 職員の指示に基づき随時コンテンツの追加やデザインの変更を行う。

#### (5) JCCCA 事務所内の情報ネットワークシステムの維持管理サポート

次の事項を適切に実施すること。なお、その他の手法で同等のサポートが行える場合は、提案を採用して代替することができる。

1) JCCCA 事務所内の情報ネットワークシステムが適切に運営されるように技術支援を行う。

2) JCCCA 事務所内のネットワーク上の共有フォルダについてバックアップを行うシステムを構築する。なお、バックアップに要する費用は予定価格に含めるものとする。

#### (6) テクニカルスタッフの派遣

JCCCA 事務所内のネットワークシステムの管理サポートを円滑かつ速やかに行うと共に、職員のパソコン利用に関する技術的な支援を行うため、Windows に精通した者が隔週 1 回 5 時間以上、定期的に JCCCA 事務所を訪問して業務を行う。その他、緊急時には即時対応できる体制を整える。

なお、その他の手法で同等のサポートが行える場合は、代替することができる。

#### (7) サポート体制

緊急事態に備え、いつでも即時連絡をとることができ、対応できる体制を整える。JCCCA が緊急と判断する事態が発生したときには、即時、作業見通しを報告し、速やかに対応するものとする。対応にあたっては、随時 JCCCA に経過を報告し、対策について指示を受けるものとする。

また、受託作業の内容や進捗を十分に把握・共有・文書化し、円滑に業務が実施されるよう努めることとする。また、必要に応じて、業務担当者は JCCCA 担当者 と打合せを実施する。

### 3. 実施期間

平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで

### 4. 成果物

作業内容及びアクセス解析についてまとめた業務成果報告書を、指定された部数、指定された方法で提出する。

### 5. 著作権等の扱い

- ( 1 ) 成果物に関する著作権、著作隣接権、商標権、商品化権、意匠権及び所有権（以下「著作権等」という。）は、財団法人日本環境協会が保有するものとする。
- ( 2 ) 成果物に含まれる契約者又は第三者が権利を有する著作物等（以下、「既存著作物」という。）の著作権等は、個々の著作者等に帰属するものとする。
- ( 3 ) 納入される成果物に既存著作物等が含まれる場合は、契約者が当該既存著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行うものとする。

## 6 . 情報セキュリティの確保

契約者は、情報セキュリティを確保するものとする。特に下記の点に留意すること。

- 1 ) 契約者は、契約業務の開始時に、業務に係る情報セキュリティ対策の遵守方法及び管理体制について、書面で提出すること。
- 2 ) 契約者は、要機密情報を提供された場合には、当該情報の機密性の格付けに応じて適切に取り扱われるための措置を講ずること。
- 3 ) 契約者は、情報セキュリティの確保の履行が不十分と見なされるとき又は契約者において業務に係る情報セキュリティ事故が発生したときは、必要に応じて情報セキュリティ監査を受け入れること。
- 4 ) 契約者は、提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却又は廃棄すること。

## 7 . その他

契約者は、本仕様書に疑義が生じたとき、本仕様書により難い事由が生じたとき、あるいは本仕様書に記載のない細部については、JCCCA 担当職員と速やかに協議し、その指示に従うこと。

### 企画書作成事項

企画書は、提出様式に従い作成すること。また資料添付が必要な場合は、別添として差し支えない。